

低気圧への備えを万全に！

今年の台風は、相次いで北海道へ上陸し、各地へ大きな被害をもたらしました。

幸いにも、船舶に関して大きな被害は、生じていませんが、これから台風に代わり、冬の爆弾低気圧の季節がやってきます。

過去には、低気圧の影響で、係留している船舶の転覆・沈没、流出、避泊中に走錨して乗揚げる等、海難が発生しています。

気象情報をテレビやインターネット等でマメにチェックするとともに、余裕のある時期に、係留強化や陸揚げ等の船型に適した荒天準備を万全にしておきましょう。



小型船舶は

- ・陸揚げ可能な船は、陸揚げしてしっかり固縛しておきましょう。
- ・係留する場合は、岸壁への衝突を防ぐために定アンカー等で岸壁から十分離しておきましょう。
- ・荒天準備作業を行う場合にも、ライフジャケットを着用しましょう。

一般船舶は

- ・荒天避難は、十分に余裕のある時期に行いましょう。
- ・錨泊は、走錨を防ぐため、普段より錨鎖を長めに使用しましょう。
- ・避泊中は、係留・錨泊問わず、船橋で立直し、保船監視に万全を期しましょう。
- ・港により、勧告が発表されることがありますので、しっかり内容を確認しましょう。

メールによる情報入手

「緊急情報配信サービス」へ事前に登録することで、気象警報、航行警報や灯台の風向風速、勧告の発表等が配信されます。

メール配信
サービス
登録方法

- 1 右のコード又は海の安全情報HPから利用登録受付サイトにアクセス
- 2 「新規登録・登録内容変更・解除」を選択して空メールを送信
- 3 返信メールが届いたら本文記載のページにアクセスして本登録



情報料
登録料
無料
(通信費は別途)

お問い合わせは **第一管区海上保安本部交通部**

電話 0134-27-0118 (内線2615,2616)

海の安全情報(スマホ) <http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>



海難隻数及び海難による死者・
行方不明者数(速報値)

9月	7隻、0人
平成28年累計	84隻、3人